



新大阪駅・大阪駅ルート(京阪バス)の検討状況

2023年8月28日

京阪バス株式会社

万博開催時の計画概要

- 場 所 : 淀川左岸線2期区間と1期区間の海老江JCT～大開出入口(予定)
- 実施時期 : 万博開催期間中(詳細な運行期間・頻度は未定)
- 道路側設備 : 磁気マーカ、ターゲットラインペイント(塗料)、検知センサ、通信機器類
- 使用車両 : 10.5m(大型)路線バスタイプ車両(EVバス)
- その他 : 運賃等や便数についてはその他の駅シャトルバスの検討にあわせ、今後検討
- 特 徴 : 高速道路における合流支援、先読情報の受信等



車両イメージ写真(出典:ビーワイディージャパン(株))

自動運転実装時想定運行ルート【イメージ】



2023年度自動運転バス実証実験の概要について

計画概要

- 場所 : 淀川緊急用河川敷道路(具体箇所は別紙のと通りの想定)
実施時期 : 2024年2月(1ヶ月間の想定)
実施概要 : ① 自己位置推定手法切り替え試験(最高速度60km/h)
② インフラセンサ情報との連携検証(最高速度50km/h)
③ 通信システムの評価
道路側設備 : 磁気マーカ(貼付タイプの想定・試験後撤去)、ターゲットラインペイント(塗料)
インフラセンサ(自走式のバケット車に設置)
使用車両 : 10.5m(大型)路線バスタイプ車両(EVバス)
その他 : 旅客の乗車はなし



車両イメージ

【検証項目】

①自己位置推定手法切り替え試験

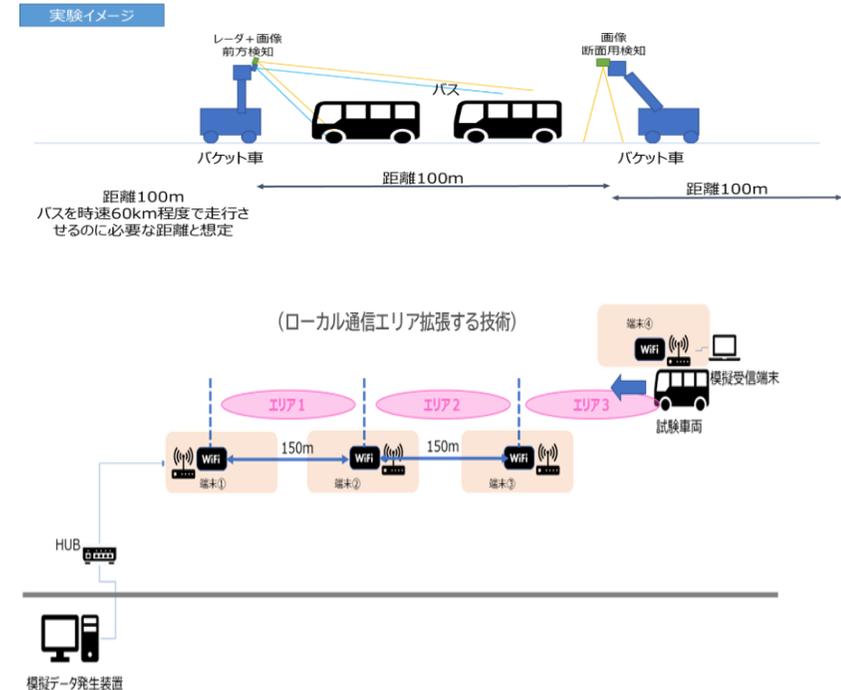
- …走行中に自己位置情報を切り替えたときの位置誤差を計測

②インフラセンサ情報との連携検証

- …インフラセンサ情報により合流を想定した車両制御を行いその正確性を検証
- …バケット車(路側を想定)に設置したセンサにより検知された他車両の位置情報などを自動運転車両の制御と連携
- …死角にある車両も検知できるようなセンサ位置を確認。

③通信システムの評価

- …自動運転バスと路側システムの通信遅延時間等の確認を行う。





走行予定区域 (淀川緊急用河川敷道路:黄色部)
(自動運転区間:赤枠部)

JR神戸線
阪神高速池田線

十三バイパス

阪急電鉄
国道176号



淀川緊急用河川敷道路 (約1.2km)